

令和2年度 秩父地域森林活用等創出支援事業 事業概要書

事業名：秩父産木材を使用した高山裕次郎様邸新築工事**団体名：JIROKEN 株式会社****事業の目的・内容**

当社（JIROKEN 株式会社）が設計・施工する、秩父市影森に令和2年8月上旬着工予定の高山裕次郎様邸新築工事に秩父産木材（杉・ヒノキ）を使用する。完工は令和2年12月を予定している。継続的に、秩父産を使用した新築を年間6棟を目標に増やしていく。

**今までの活動状況**

2020年12月19日、20日に完成見学会を行い、秩父産の木材利用の魅力のPRを行った。たびたび、SNSを通じて秩父産の木材利用のメリットを周知した。

**これからの活動・行事**

完成見学会で秩父産木材に興味をもった方に新築していただくために、引き続き SNS、メール、手紙、チラシなどでPRしていく。

かぞく・なまが集う こともの
土間のある家 & 秘密基地

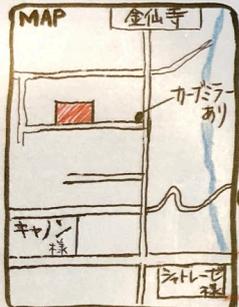
完成見学会

12/19(土)・20(日)
10:00~16:00



ごあいさつ

先日、6歳の息子と庭で焚火をしていると炭を見ながら突然「どうしてタヌキは車にひかれたの?」と訊かれました。車のゴミ箱を見てタヌキを思い出したと考えていた様子。彼「山から下りてこなければ死ななかつたのに何で下りてきたの?」私「山に緑が少なくなると食べ物も減ってきたのかな。」彼「何で緑が少なくなってきたの?」私「人間が木を倒して建てた家とか建てているからだよ。」そして彼は「パパも木を倒して家を建てているの?」私「...」確かに家を建てるために木を倒し動物の住み処を荒らしている。人にも動物にも幸せに共存するにはどうしたら良いか考えさせられました。私達「JIROKEN(株)」は秩父地域の自然を壊さず、守り、増やしていく。そんな家づくりを目指しています。

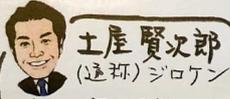


完全予約制

※ 施主様の大切なお家をお借りしますので、1日限定5組とさせて頂きます。お電話での予約をお願いします。

(TEL)
日外を除く 9:00~18:00
0494-26-6098
080-3455-0093

秩父・木の家専門店
JIROKEN(株) 一級建築士事務所



土屋賢次郎

(通称)ジロケン

- ・ふたご座・B型
- ・花の木→第二中学校出身
- ・元カタダのログビルダー
- ・キャンプ・マウンテンバイク好き
- ・日課: ゴミ拾いとトイレ掃除



土屋裕美子

・かい座・O型

- ・家の模型作り担当
- ・好きなコーヒーでおもてなしする事が好き
- ・6歳の息子の子育て中

かぞく・なまが集う こともの 土間のある家 & 秘密基地

緑と木をモチーフにした外観。中に入ると井戸端会議用土間空間。ここではみずポテトを食しながら井戸端会議。天井のないLDKの大空間で子供達がハンモック遊び。まるで森のような自然の中で子供は成長。子供部屋は中2階の秘密基地。お母さんは、秘密基地で遊ぶ子供達の作戦会議のくすくすを聞きながら料理。将来、家族が増えた時、そんな秘密基地を増やせるよう、一級建築士が設計しました。

秩父の木を使うという事

秩父の森を活かす。また土砂災害に強い森にするため、森の手入れをしていく事が重要だと考えます。地産地消することにより輸送による二酸化炭素排出を抑えられ、地元の木で家を建てることにより、その地域の四季に合った木の性能を発揮することができます。

秩父の木を使うという事

① 土砂災害に強い森

手入れがなされている森は、明るくなり、林床に植物が育ちます。そのため、養分の豊かな土壌の流出が抑えられ、土砂災害に強い森となります。

② 地球温暖化防止

森が明るくなるとさまざまな植物が林床に育ちます。すると豊かな生態系が形成され、健全で活かある森へと育っていきます。活かある森は、二酸化炭素も吸収してくれ地球温暖化防止にもつながります。又、地産地消することにより輸送による二酸化炭素排出も抑えられ温暖化防止になります。

③ 地域の四季に合った木の性能

木は切られてからも生きつづける呼吸もします。そのため育った環境を好み、その育った環境下では強度はもろろん耐久性などの性能も最大限発揮します。又、秩父の木は、気候や土地の条件から他の地域の木と比べ、強度の面で優れているといわれています。



秩父の森を活かあるものにし、守っていくため
秩父の木を利用し、森の手入れをいっ事が重要。